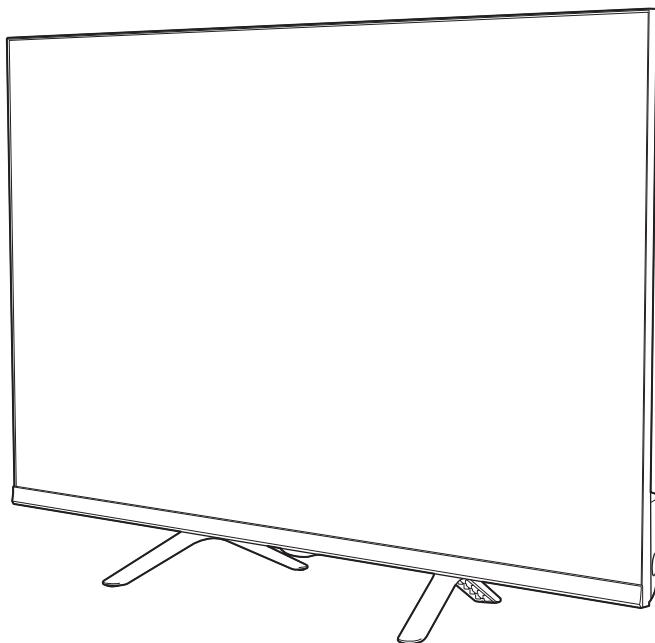


ORION

チューナーレススマートテレビ 型番: GL321H

取扱説明書



はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保管し、おわかりにならないことがあったときに再読してください。
- 保証書は必ず「販売店／購入日」などの記入を確かめて、お買い上げの販売店からお受け取りください。

搭載OSのバージョンアップなどにより、各画面のデザインや設定項目などが、この取扱説明書の内容と異なる場合があります。

本機は、放送チューナー(地上波/BS/CS)を搭載していません。そのため放送を見るときは、それぞれ放送チューナーを別途用意する必要があります。
有料チャンネルを見るときは、配信会社との契約が必要です。

目 次

● はじめに

安全上のご注意.....	2
使用上のご注意とお願い.....	5
輝点・欠点について	5
お手入れについて	5
輸送について	5
本機の温度について	5
室内温度について	5
バックライトについて	5
連続使用について	5
廃棄について	5
ご使用になる前に	6

● 準備

付属品を確認する	7
名称（本体）.....	8
本体前面	8
本体背面	8
本体操作部	8
入出力端子	8
各部の名称（リモコン）.....	9
リモコン	9
準備	10
リモコンの電池の取り付け	10
設置	11
スタンドの取り付け	11
壁掛・モニターームなどへの取り付け	11
映像機器・音響機器の接続	12
インターネットの接続	13

● 基本の操作

基本の操作	13
電源を接続する	13
電源を入れる	13
電源を切る	13
操作のしかた	13

初期設定のしかた	14
----------------	----

初期設定	14
------------	----

スマートテレビの操作	18
------------------	----

ホーム画面の操作のしかた	18
--------------------	----

アプリの追加（インストール）	19
----------------------	----

アプリの削除（アンインストール）	19
------------------------	----

ライブラリ	20
-------------	----

映画・番組アプリなど検索する	20
----------------------	----

様々な設定	20
-------------	----

搭載されているアプリ	21
------------------	----

外部接続機器を表示する	22
-------------------	----

スリープタイマーを使う	22
-------------------	----

省エネ設定をする	22
----------------	----

ディスプレイオフ機能を使う	22
---------------------	----

入力切換をする	23
---------------	----

サブメニューボタンから入力切換をする	23
--------------------------	----

Google アシスタントのペアリング	24
---------------------------	----

Bluetooth の設定	24
---------------------	----

USB メモリーの閲覧	25
-------------------	----

● 調整と設定

各種設定	26
------------	----

設定できる項目	26
---------------	----

設定できる項目（外部入力）	29
---------------------	----

アップデートのしかた	31
------------------	----

ソフトウェアをアップデートする	31
-----------------------	----

対応する HDMI 入力映像フォーマット	31
----------------------------	----

● その他

故障かな？と思ったら	32
------------------	----

主な仕様	34
------------	----

保証とアフターサービス	35
-------------------	----

安全上のご注意

（この取扱説明書の文中に出てくる「チューナーレスマートテレビ」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています）

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。

本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

 警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人掛けがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

図記号の意味と例

	○は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「分解禁止」を示します。）
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。）

⚠ 警告

電源コードの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください

- ・コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したりしないでください。
- ・コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- ・重いものをのせたり、電源コードがディスプレイの下敷きにならないようにしてください。
- ・電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜いてください。



禁止



分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。
お客様による修理は絶対にしないでください。
内部の点検、調節、修理は、販売店にご相談ください。



内部に異物や水分を入れない

金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類（安全ピンやヘアーピンなど）を置かないでください。
- 水がかかるような場所では使用しないでください。



雷が鳴りだしたらプラグに触れない

感電の原因となります。



ろうそくなど、炎が出るものを近くに置かない

炎が近づくと、火災の原因になります。



交流100ボルト以外では使用しない

本機は国内専用です。
異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。

不安定な場所に設置しない

本機が落下または転倒すると、死亡または重傷を負う原因となることがありますので、本機を設置するときや、移動するときには、以下のような予防措置をしてください。お子様のいるご家庭では、特に注意してください。

- 本機をご使用になる前に、必ず付属のスタンドを取り付けてください。取り付けには付属の取付用ネジを使用して固定してください。
- 落下や転倒によるけがや物損事故の原因となることがありますので、ぐらついた台や傾いた台などに設置しないでください。
- 設置場所や取り付けに気を付けて、水平で安定した場所に設置してください。
- 台などにのせて設置するときは本機が台などの端からはみ出さないように設置してください。
- 食器棚や本棚などの高い家具や台などにのせて設置するときは、必ず落下および転倒防止の処置をしてください。
- 台などの上に布などを敷いて本機を設置しないでください。
- 本機を操作するために、本機を設置した台や家具などに乗ったり登ったりしないよう、お子様によく注意してください。



異常時の処置

故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

次のような症状が見つかったら

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機を落とした、本機の一部を破損した。
- 正常に動作しない。（画面が映らない、音が出ない）
- 電源コードやプラグに傷がある。

ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはドウシシャカスタマーセンターに修理をご依頼ください。

電源プラグをすぐに抜くことができるよう、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。

安全上のご注意

⚠ 注意

通風孔をふさがない



禁止

通風孔（放熱のための穴）をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。

- ・密閉したラックの中に入れないでください。
- ・じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- ・布団や毛布、布をかけないでください。
- ・暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- ・本機の設置は周囲から10cm以上の間隔をあけてください。



禁止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

火災や感電の原因となることがあります。油分によりスタンドやキャビネットの強度が低下し、落下や転倒によるけがや物損事故の原因になる恐れがあります。



禁止

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



指示

水平で安定した所に置く

倒れたり、壊れたり、けがの原因となることがあります。



プラグを抜く

安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

思ひぬ火災や感電の事故を防ぎます。

- ・旅行などでしばらく使わない場合
- ・お手入れをする場合
- ・本機を移動させる場合



ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



指示

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントに電源プラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。



指示

思ひぬ事故を防ぐために

- ・コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。
- ・電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・コンセントやプラグに異常がないか確かめる。



指示

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えたたりしない

液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合、液晶パネル内部の液体には絶対に触れないでください。

皮膚の炎症などの原因となることがあります。

万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師にご相談ください。

また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師にご相談ください。



禁止

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力障害を起こすことがあります。



禁止

電池の取り扱いについて（リモコンの電池）

電池の使いかたを誤りますと、液漏れや発熱、破裂する恐れがありますので次のことをお守りください。

- ・+/-の指示通りに入る。
- ・指示以外の電池は使用しない。
- ・電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しない。
- ・電池の充電、ショート、分解、火への投入、加熱などしない。
- ・液漏れがあった場合は、その液に触れない。
- ・小さなお子様の手の届くところに電池を置かない。
- ・電池を廃棄するときは、地方自治体の指示に従う。



指示

リモコンによる操作について

リモコンを使用するときは、本機が見える場所から操作してください。

使用上のご注意とお願ひ

輝点・欠点について

液晶パネルには、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

お手入れについて

- お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 柔らかい布で軽く乾拭きしてください。
汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取ったあとは乾拭きしてください。
- キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
 - ベンジンやシンナーは使わないでください。
また、化学ぞうきんの使用は、化学ぞうきんの注意書きに従ってください。
 - 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。
液晶パネル保護のため、次のことをお守りください。
 - 液晶パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。
傷付き・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。
色ムラ・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。
傷付き・変色の原因となります。

輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、液晶パネルの破損や面欠点の増加の恐れがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、液晶パネル表面や上部が熱くなる場合があります。
熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。
また、液晶ディスプレイの上に、タオルをかけたり、ものを置かないでください。

室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかつたりすることがあります
が、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

バックライトについて

液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。

連続使用について

本機は、24時間連続使用を前提とした設計ではありません。
有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサ）の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。

廃棄について

廃棄するときは、お住まいの自治体の指導に従ってください。

- 液晶ディスプレイは、家電リサイクル法の対象外商品になります。
- 設定メニュー「出荷時設定にリセット」を行なって、本機内の個人情報を消去してください。

ご使用になる前に

USBメモリーについて

USBメモリー

- ・ファイルシステム FAT32
 - ・USB2.0対応
- 本機は、USBマスストレージクラスデバイスにのみ対応しています。お使いのUSB機器がUSBマスストレージクラスであるかは、直接USB機器の発売元にお問い合わせください。
- ※ 本説明書では接続できるUSB機器を「USBメモリー」と記載しています。
- ・本機で使用できるUSBメモリーは32GB以下です。
 - ・USBハブを介してUSB機器を使うことはできません。
 - ・本機では、USBメモリー内のファイルを移動させることはできません。
 - ・機器の状態によっては正常に動作しないことがあります。

無線接続 (Bluetooth/Wi-Fi) について

本機はBluetoothおよびWi-Fiの無線通信技術を搭載しています。

電波に関する注意事項

- 本機の使用周波数帯域では、産業・科学・医療用機器などのほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局などが運用されています。
- ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - ・万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の発射を停止してください。

通信について

- ・Bluetooth対応のマウスなどのパソコン関連機器と、ヘッドホンなど音楽機器を同時に使用すると、音が途切れたりすることがあります。
- ・Bluetooth機器と無線LAN機器(IEEE802.11b/g/n)は、同じ周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると電波障害を互いに発生させて、通信速度低下や接続不能になることがあります。このような場合は、使用周波数を変更するか、できるだけ離して(10m程度)使用します。
- ・本機はすべてのBluetooth機器、無線LAN(Wi-Fi)対応機器と接続を保証するものではありません。また接続するまで時間がかかるものがあります。
- ・Bluetooth機器どうしの接続で、対応する規格、周波数帯域、プロファイルの種類などによって接続できないことがあります。
- ・無線LAN(Wi-Fi)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全にご使用いただくために

Bluetooth機器、無線LAN(Wi-Fi)対応機器が発生する電波は、電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすこともありますので、以下のようなところでは持ち込まない、または電源を入れないようにしてください。

- ・病院など医療機関、電車・航空機
- ・自動ドアや火災報知機の周辺
- ・心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く

Bluetooth機能、無線LAN(Wi-Fi)機能を搭載したセットを改造して使用したときは電波法に抵触します

本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けています。改造すると、技術基準適合証明が無効となります。

無効状態で使用すると、電波法に抵触しますので絶対に改造しないようお願いします。

Bluetooth機能、無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内で使用してください

本機のBluetooth機能、および無線LAN(Wi-Fi)機能は、日本国内での無線規格に準拠し認証を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

乾電池について

乾電池を扱うとき

- ・指定以外の乾電池は使用しない。
 - ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。
 - ・極性表示を間違えないで挿入する。
 - ・水や火の中に入れたり、充電・加熱・分解・ショートしない。
 - ・液もれがおきたら使用しない。
- 乾電池はもちろん、本体も液がついた状態で使用すると危険なため、直接触れずに拭き取るようにし、販売店にご相談ください。
- 万が一、液が体に付いてしまった場合は、水で十分に洗い流すようにしてください。
- ・長時間使用しないときや、家庭用電源で使用するときは乾電池を取りはずす。
 - ・使いきった乾電池や、使用推奨期限の過ぎた乾電池もはずしておく。

著作権について

- ・本機でお客様がインターネットなどから録音・ダウンロードしたものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

免責事項について

お客様、または第三者が、この製品の誤った取扱・故障・その他の不都合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

製品の故障・誤動作または不都合によるメモリーなどへの記録された内容の損害および録音・再生など、お客様または第三者が製品利用の機会をのがしたために発生した損害など、付随的損害の補償については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

記録されたものの使用についても、当社は一切の責任を負いません。

使用されたUSBメモリーなどが原因での本機の故障については、保証期間であっても保証対象外となり、当社は一切の責任を負いません。

商標とライセンス

Google関連

Google、YouTube、Google TV、Google Cast は Google LLC の商標です。

Netflix

Netflix視聴プランのメンバーシップが必要です。

詳細は www.netflix.com/TermsOfUse をご覧ください。

Prime Video

Amazon、Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

Dolby Audio

Dolby、ドリビー、Dolby AudioおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

HDMI

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードマークおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

Bluetooth

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。

株式会社ドウシシャは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

その他の会社名、商品名およびロゴマークは所有者の商標または登録商標です。

付属品を確認する

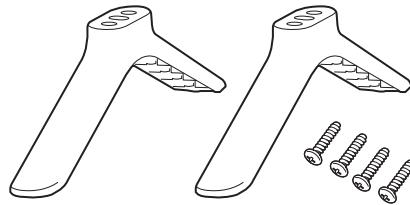
本製品をご購入時には、以下のものが含まれています。すべて揃っているかご確認ください。

本体



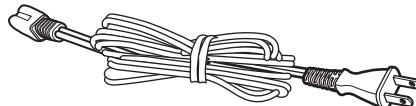
準備

スタンド



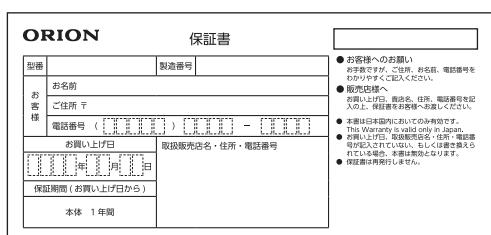
スタンド×2、スタンド取付用ネジ×4

電源コード



電源コード×1

保証書



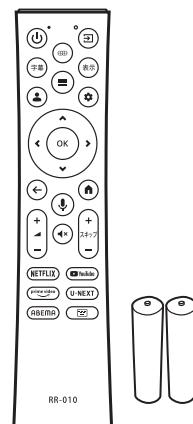
保証書×1

取扱説明書



取扱説明書×1

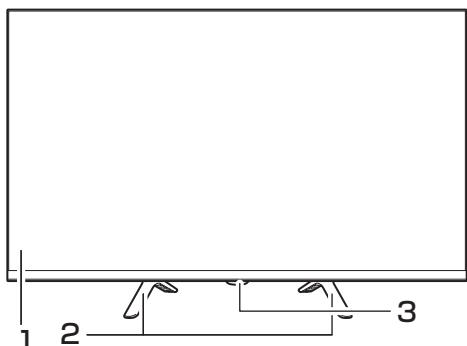
リモコン



リモコン×1、単4形乾電池×2

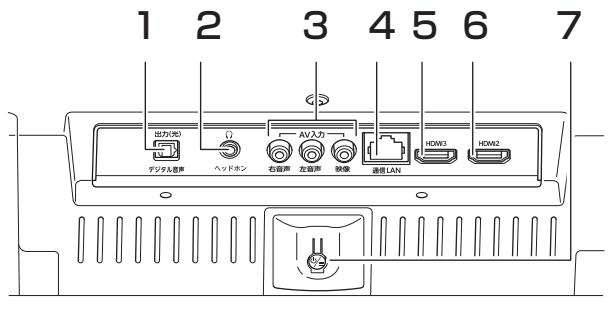
名称(本体)

本体前面



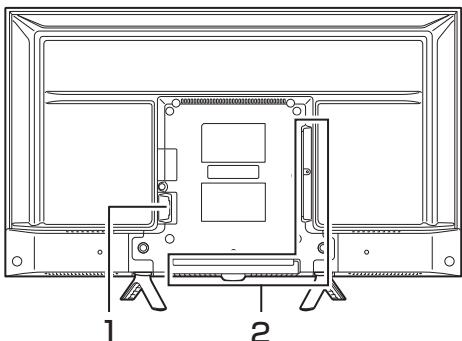
- 1 液晶画面
2 スタンド
3 電源ボタン・電源ランプ
リモコン受光部
- 電源切：赤色点灯
電源入：消灯

入出力端子



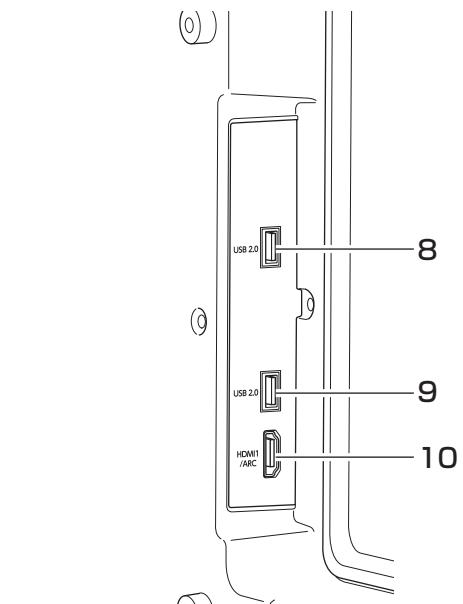
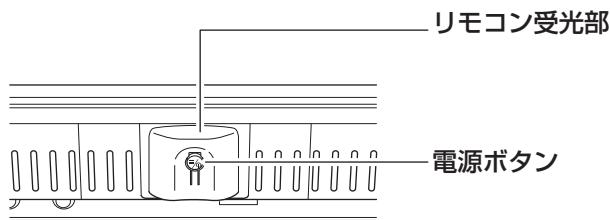
- 1 デジタル音声出力端子(光)
2 ヘッドホン端子
3 AV入力端子
4 LAN端子
5 HDMI 3入力端子
6 HDMI 2入力端子
7 電源ボタン

本体背面



- 1 電源端子
2 入出力端子部

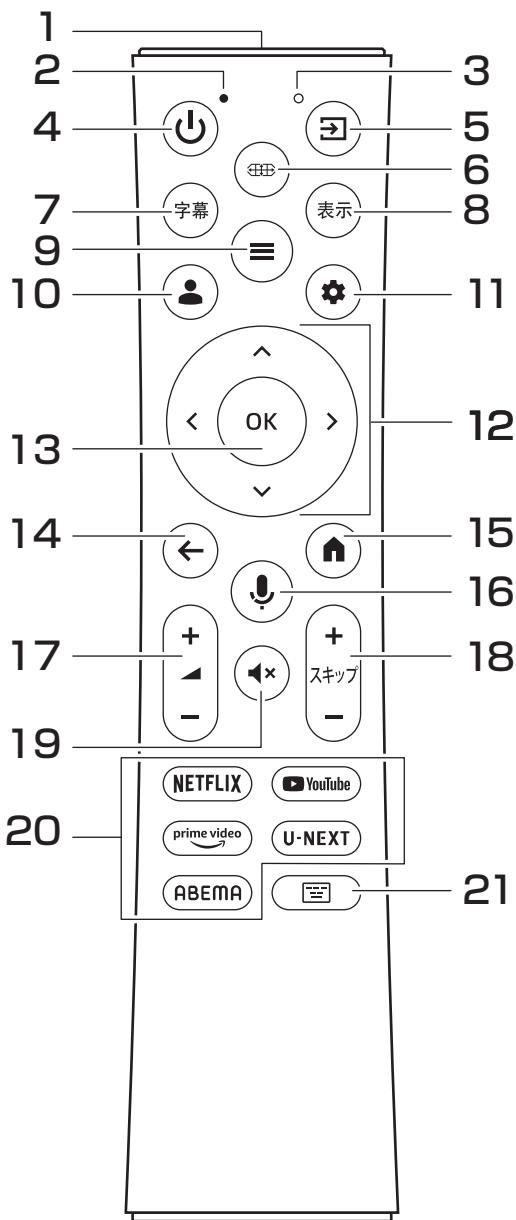
本体操作部



- 8 USB端子
9 USB端子
10 HDMI 1/ARC入力端子

各部の名称(リモコン)

リモコン



1 送信部

本機へ信号を送信します

2 マイク

Googleアシスタント機能用のマイクです。

3 インジケータライト

Googleアシスタント機能の状態を表示します。赤色点灯しているときに、音声入力ができます。

電池の残量が少なくなると5回点滅します。

4 ④電源ボタン

本機の電源を「入」「切」します。

5 ⑤入力切換ボタン

入力切換画面を表示します。

6 ⑥画面ボタン

画面サイズ切換画面を表示します。

7 ⑦字幕ボタン

字幕の表示／非表示を切り替えます。

8 ⑧表示ボタン

表示している画面の情報を表示します。

9 ⑨サブメニューボタン

サブメニュー画面を表示します。

10 ⑩Googleアカウントボタン

Googleアカウントの変更/登録をします。

11 ⑪設定ボタン

設定メニューを表示します。

12 ⑫方向ボタン (↑ ↓ ← →)

画面上のカーソルを操作したりメニューの項目を選択します。

13 ⑬決定ボタン

メニュー画面など方向ボタンで選択した(選択してある)項目を決定します。

14 ⑭戻るボタン

メニュー画面を表示しているときに、1つ前の画面に戻ります。

15 ⑮ホームボタン

ホーム画面に戻ります。

16 ⑯Googleアシスタントボタン

Googleアシスタント機能を起動し、音声入力ができるようになります。

17 ⑰音量+/-ボタン

音量を大きくしたり、小さくしたりします。

18 ⑱スキップ+/-ボタン

次に送ったり、戻したりします。

19 ⑲消音ボタン

音声を一時的に消音にします。もう一度押すと消音を解除します。

20 ⑳ダイレクトボタン (NETFLIX, YouTube, prime video, U-NEXT, ABEMA)

ボタンに設定されているアプリを直接開くことができます。

NETFLIX : NETFLIX

YouTube : YouTube TV

prime video : Amazon Prime Video

U-NEXT : U-NEXT

ABEMA : ABEMA

21 ㉑キーボードボタン

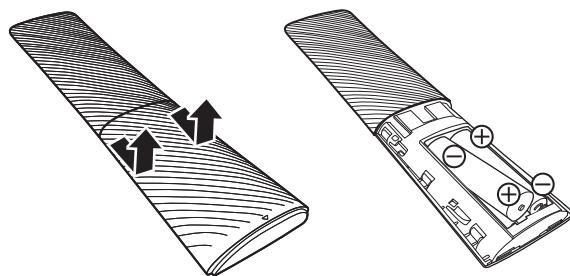
キーボードを表示して、外部接続機器の操作に使用します。

準備

リモコンの電池の取り付け

付属の乾電池をリモコンの裏面の電池ケースに取り付けてください。

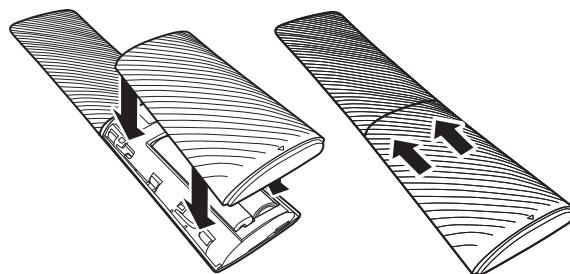
- 1 リモコン裏面の電池ぶたを手前に引き、上方向へ引き上げて取りはずす



- 2 乾電池の+一極の方向に注意して、乾電池を入れる

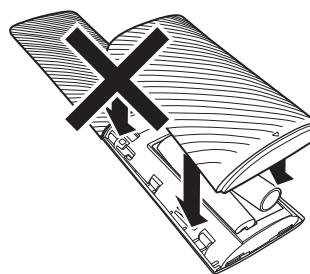
- 3 電池ぶたを元の位置に取り付ける

電池ぶたの裏面にあるツメの位置を確認し、リモコン側の凹みに合わせて取り付け、電池ぶたを全体的に動かしてください。



△ご注意

- 新旧の乾電池を混ぜて使用しないでください。新しい乾電池の寿命が短くなります。古い乾電池から液もれすることがあり、火災やけがの原因になります。
- 乾電池の電極の向きが正しくないとリモコンの故障の原因になり、火災につながる恐れがあります。
- 電池を無理に押し込んで、ばねを押しつぶさないでください。



電池ぶたは、乾電池を正しく取り付けていない状態で取り付けないでください。

○お願い

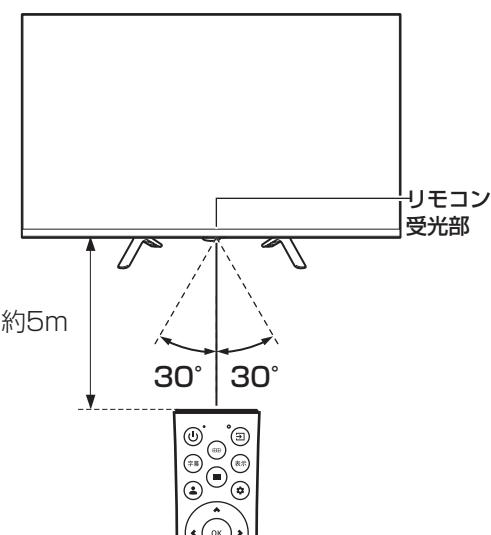
- 乾電池は正しい方向に入れてください。
- 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従って処理してください。
- 長時間リモコンを使用しないときは、乾電池を取りはずしてください。
- 付属の乾電池はお試し用です。早めに新しい乾電池と入れ替えてください。

リモコンで操作できる範囲

リモコンの操作は、本体前面にあるリモコン受光部の正面から約5メートル、左右30°の範囲でお使いください。

○お願い

- リモコンとリモコン受光部の間に障害物を置かないでください。
- Googleアシスタント機能を利用するには、本機とリモコンのペアリング作業が必要です(→24)。



設置

スタンドの取り付け

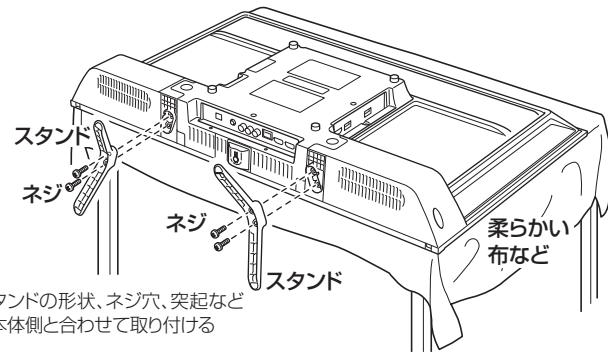
本機をご使用の前に、必ずスタンドを取り付けてください。取り付ける際は、スタンドの取り付け方向に注意して、正しく取り付けてください。

- 1 台などの上に柔らかい布（毛布など）を敷き、液晶画面を下向きにして本機を置く

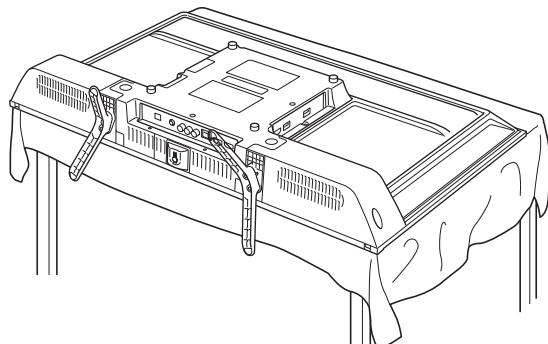
- 2 右図を参考にして、本体にスタンドを差し込み、付属の取付用ネジで固定する

お手持ちの適切な大きさの+（プラス）ドライバーを使用して、がたつきのないようにしっかりとネジをしめてください。

*スタンド取り付け後に、出荷時本体に取り付けられている梱包材・保護テープなどをはずしてください。



準備



△ご注意

- ・スタンドの取り付け方向を間違えると、本体が転倒する恐れがあります。
- ・液晶パネルに強い力や衝撃を与えないでください。圧力を液晶パネルが破損する可能性があります。
- ・電動ドライバーは使用しないでください。

壁掛・モニターアームなどへの取り付け

本機は市販の壁掛け金具を使用して壁に取り付けたり、モニターアームなどへも取り付けることができます。

- ・本機を取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- ・壁掛け金具の取り付けは、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。
- ・壁への取り付けが不完全または誤った取り付けをすると、本機が落下して打撲や骨折など、大けがの原因になることがあります。

|| お知らせ

VESA 規格に準じた金具をご使用できます。
本機の重量に合った壁掛け金具を使用してください（電源コード、接続するHDMIケーブルなどの重量も考慮してください）。

ご使用の金具により、ネジが若干長い場合は、ワッシャーを入れて調節してください。

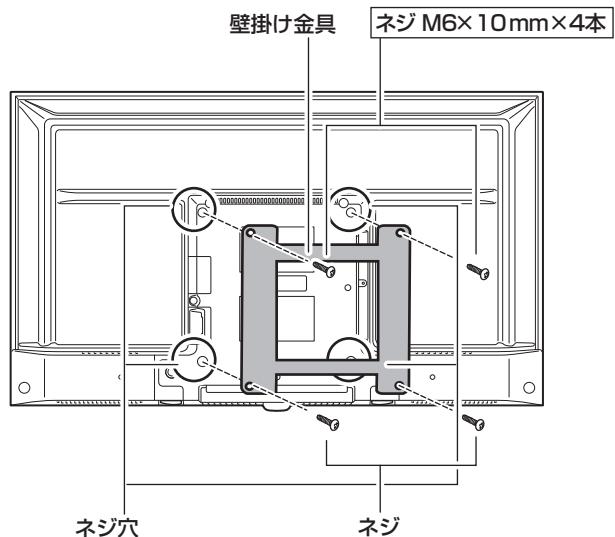
下記の条件に合った金具をご使用ください。

GL321H

ネジ穴寸法： 200 mm×200 mm (VESA規格)

耐荷重： 3.7 kg以上

取り付けネジ： M6 × 10 mm × 4本 (市販品)



△ご注意

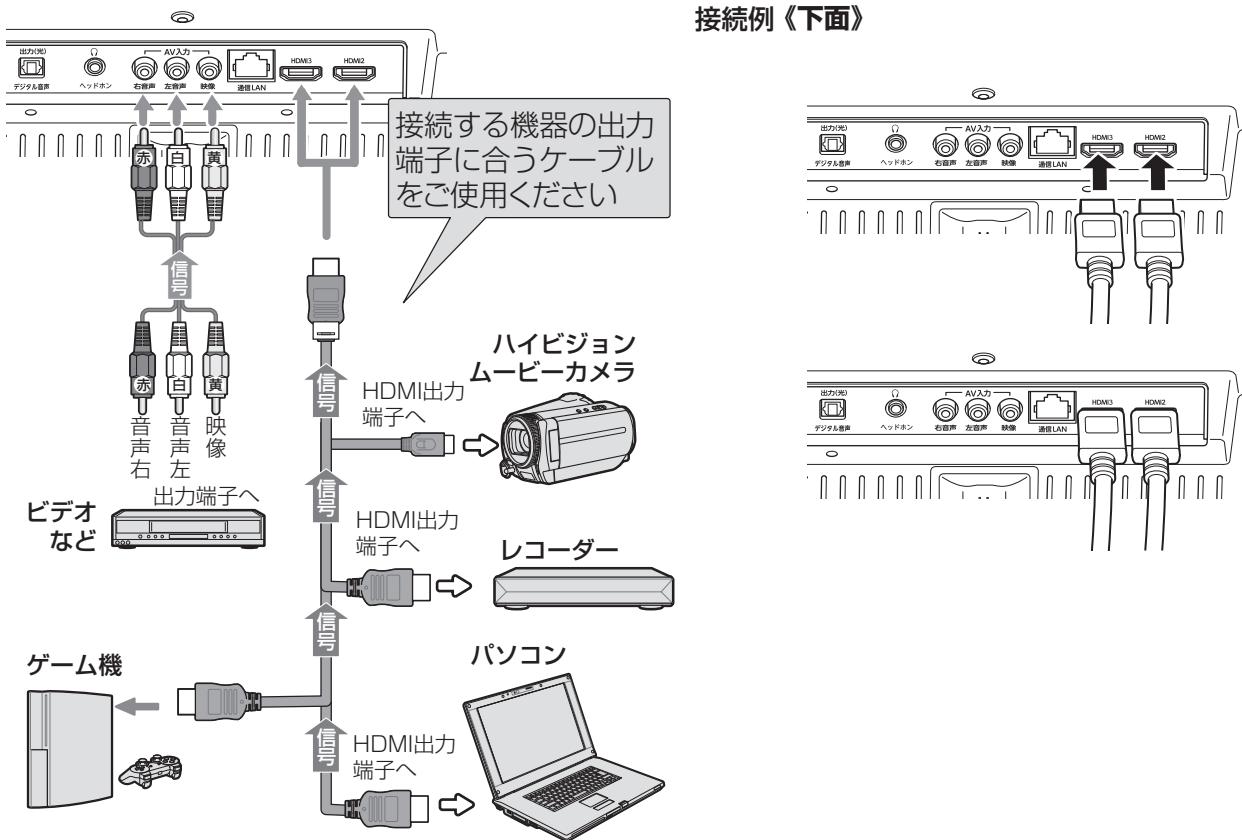
- ・長いネジを使用すると、内部の部品にダメージを与え製品を損傷します（ワッシャーを入れて調節してください）。
- ・油煙や湯気が当たるところには設置しないでください。油分によりキャビネットの強度が低下し、本機が落下するおそれがあります。
- ・電動ドライバーは使用しないでください。
- ・電源コードの位置に注意して取り付け金具を選択してください。
- ・本機を壁掛けで使用するときは、スタンドを取りはずしてください。
- ・取りはずしたスタンドと取付用ネジは大切に保管してください。

設置(つづき)

映像機器・音響機器の接続

外部機器を接続するときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

接続例《下面》



■ パソコンの接続

- 外部モニターで表示できるようにパソコンを設定し、本機が対応しているHDMI入力信号フォーマットの信号を入力してください(本機が対応している信号を入力しても、パソコンによっては本機が認識できないことがあります)。
- パソコンのDVD再生ソフトなどで再生した映像は、本機の画面で正しく表示されなかったり、映像の動きが不自然になったりする場合があります。

■ 接続ケーブル

- 接続ケーブルの端子形状などは一例です。設置場所や機器の仕様などに合わせて、適切な市販品をご使用ください。
- HDMIケーブルは、HDMIロゴ (**HDMI**) の表示があるケーブルをご使用ください。

■ オーディオ出力

- スピーカーなど接続するときは、本体下部にあるデジタル音声出力端子(光)や、HDMI1/ARC端子、ヘッドホン端子を使用してください。

△ご注意

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

インターネットの接続

本機を利用するためには、インターネットに接続する必要があります。

あらかじめプロバイダー契約など、インターネットに接続できる環境にしておく必要があります。

有線で接続する場合

有線で接続する場合は、自宅のルーターとLANケーブルでイーサネット接続をします。

- ・LANケーブルは長さに余裕を持った接続をしてください。
- ・イーサネットのプラグを差し込んだとき、「カチッ」と音がしてロックされ、はずれないようになっていることを確認してください。

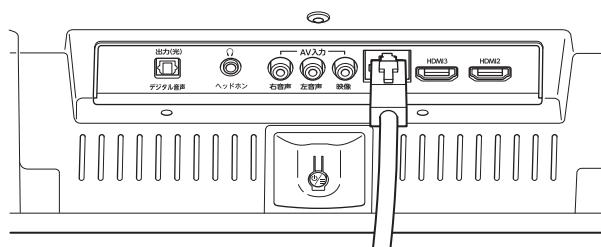
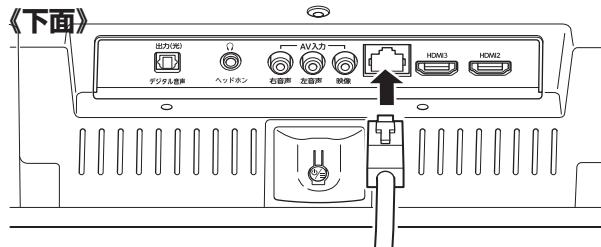
無線(Wi-Fi)で接続する場合

無線で接続する場合は、自宅のWi-Fiルーターなどを準備し、接続します。

- ・Wi-Fi機器からできるだけ近い、安定して高速で接続できる位置で接続をしてください。
- ・Wi-Fiルーターが対応する周波数と本機の対応する周波数が一致しない場合、Wi-Fiルーターの持つ性能を生かし切れないことがあります。

接続例

《下面》



・セキュリティの観点からあまり古いWi-Fi機器での使用はおすすめしません。

基本の操作

電源を接続する

1 付属の電源コードを本体裏面の電源端子に接続する

2 電源プラグをコンセントに接続する

本体前面の電源ランプが赤色に点灯します。

電源を入れる

1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押す

本体前面の電源ランプが消灯し、電源が入ります。

電源を切る

1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押す

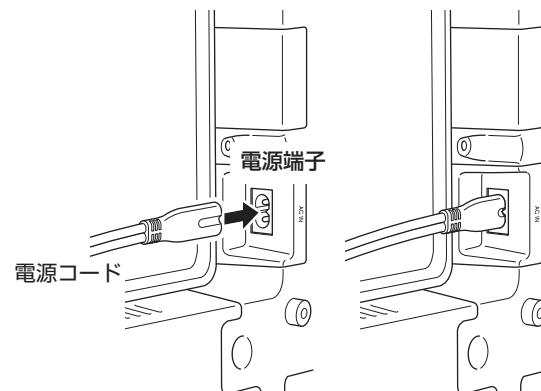
本体前面の電源ランプが赤色点灯し、電源が切れます。

電源ボタンを長押しすると、電源をシャットダウンします。起動に時間がかかります。

普通に電源ボタンを押して電源を切ると、スタンバイ状態になり、比較的はやく起動します。

△ご注意

- ・本体を移動させたりするときや長期保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。



操作のしかた

初めて電源を入れたときは、初期設定をする必要があります。方向ボタンと決定ボタン、間違ったときは \leftarrow 戻るボタンを押して、初期設定を終えてください。

1 ◎方向ボタンで項目を選択する

2 選択した項目でまちがいないときは、◎決定ボタンで確定させる

3 ひとつ前の選択画面に戻るときは、 \leftarrow 戻るボタンを押す

内容によって戻ることができない項目もあります。

※ \leftarrow 戻るボタンと \leftarrow 左方向ボタンは違います。

初期設定のしかた

初めて電源を入れたときに初期設定の入力フォームが表示されます。

搭載されるGoogleのシステムバージョンが変わることによって初期設定のしかたが変更になることがあります。

初期設定

インターネットの接続状態などによって表示されない項目、別の表示が出る項目もあります。

1 言語、使用する国を設定する

使用する言語、使用する国を設定します。

- ◎方向ボタンで選択、OK決定ボタンを押してください。
※「日本語」に設定することを前提にこの取扱説明書を作成・解説しています。

2 GoogleTVとベーシックテレビの設定を選択する

- GoogleTVは本機でできる機能はすべて利用できます。
- ベーシックテレビは、一般的な液晶ディスプレイ機能の利用となり、アプリの追加、音声での検索や操作(Googleアシスタント機能)など使用できません。液晶ディスプレイ機能を必要とし、お急ぎで設定を終えたい場合こちらを選択してください(あとからでもGoogleTVに変更することは可能です)。

※GoogleTVに設定したことを前提にこの取扱説明書を作成・解説しています。

3 Googleアカウント登録方法を選択する

本機のスマート機能を使用するにはGoogleアカウント(登録名)が必要です。

- お手持ちのスマートフォンを使用して登録する場合は、画面の指示に従ってGoogleHomeアプリをダウンロードして設定してください。
- このまま付属のリモコンで登録するには、◎方向ボタンで下へ移動し、「リモコンで設定を続ける」を選択し、OK決定ボタンを押してください。

※以下、スマートフォンをお持ちでない場合を想定し、リモコンでの操作を前提にこの取扱説明書を作成・解説しています。

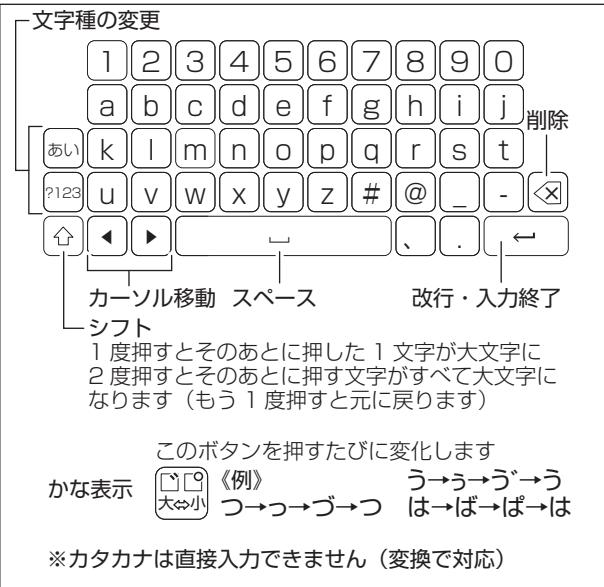
4 ネットワーク接続を設定する

それぞれあとで設定・設定しなおすこともできます。

4a イーサネット接続をしていると、「有線LANを使って接続」と表示される

- そのまま有線LAN(イーサネット)で接続する場合は「次へ」を選択します。
- 無線LANを接続する場合は、「ネットワークを変更」を選択すると、手順4bの表示が出ます。

キーボードの使いかた



本機のUSB端子にキーボードを接続することにより、スムーズに文字入力が可能になります。キーボード配列はUS配列となり(日本のPC用とは異なります)、「@」はShift+2で入力できます。接続したキーボードによって機能が異なり、対応したアプリをインストールする必要があります。

1

地域または国の選択

アメリカ合衆国

カナダ

アイスランド

アイルランド

アゼルバイジャン

アフガニスタン

4a

有線LANを使って接続

次へ

ネットワークを変更

4b イーサネット接続をしていないと、「Wi-Fiネットワークの選択」と表示される

接続したい Wi-Fi ネットワーク (SSID) を選択してください。

Wi-Fi ネットワークを選択すると、「《Wi-Fi ネットワーク名》のパスワードを入力してください」と表示されるのでパスワードを入力する

画面上に表示されるキーボードを使用して入力してください(USB接続したキーボードも使用できます)。

- SSIDとパスワードは、特別に設定しなおしていない場合、無線LANのルーターに記載されていますので、確認してください。

5 Google のログイン設定をする

Google のアカウント (Gmail などで使用するアカウント) をお持ちの場合は、「ログイン」を選択します。

※お持ちでない場合でも、次の画面でアカウント設定をすることができます。

Googleアカウント名・パスワードを入力してください

Googleアカウントをお持ちでない場合は、

「戻る」ボタンを押すとキーボードが隠れますので、「アカウントを作成」を選択してください。

Googleアカウントの作成画面になります。詳細を入力してアカウントを作成してください。

※ここで作成したアカウントとパスワードは大切なものですから、メモして残し、他人には教えないでください。

利用規約画面が出るので、よく読んで「同意する」を選択する

「詳細」を選択すると、「同意する」が表示されます。

6 Googleサービスの画面が出るのでよく読んで、「同意する」を選択する

右下のチェックマーク（位置情報など）は、はずすことができます。

7 Google アシスタントの各種設定をする

「複数アプリの検索結果をまとめて表示」よくお読みになり「許可する」または「許可しない」を選択してください。

8 動画配信サービスの設定をする

選択したアプリはGoogleアカウントにログインした際のおすすめの選定に使用されます（チェックマークを付けます・再度押すとチェックマークがはずれます）。

「確認」を押すと、選択したアプリがインストールされます。



4b

Wi-Fi ネットワークの選択



4b

XXXXXのパスワードを
入力してください

パスワードを表示しない

続行するには✓を選択してください。



5



6

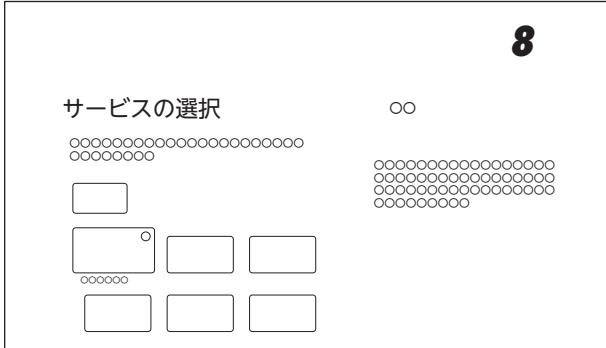


同意する

Google サービス

各項目よりサービスの詳細をご確認の上、「同意する」を選んで次の画面へお進みください。

データはGoogleのプライバシーポリシーに従って使用されます。



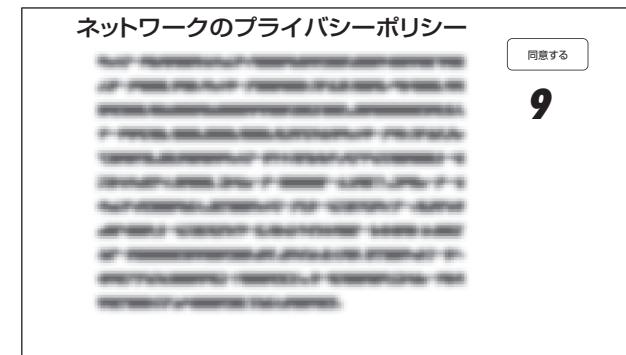
8

サービスの選択

○○

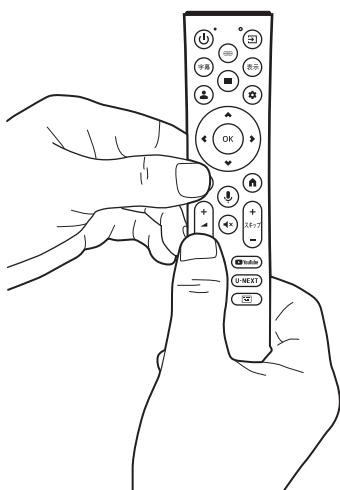
初期設定のしかた（つづき）

- 9** ネットワークのプライバシーポリシーを確認して、「同意する」を選択する



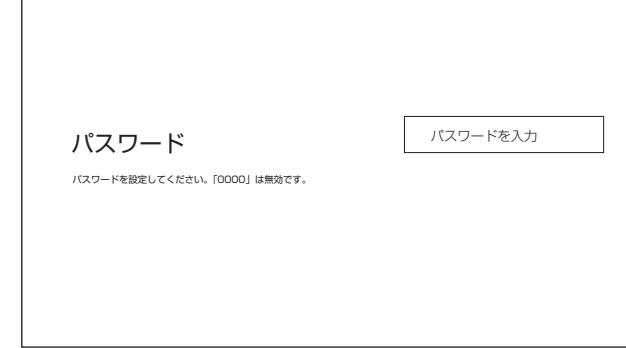
- 10** リモコンのペアリングをする

画面上に出てくる、 \leftarrow 戻るボタンと \square 音量-ボタンを同時に押して、ペアリングをしてください。
成功すると、画面上側中央に \checkmark マークが表示されます。



- 11** 設定している本機のパスワードを設定する

パスワードを4桁の数字で設定してください（0000以外）。
このパスワードも必ずメモしておいてください。



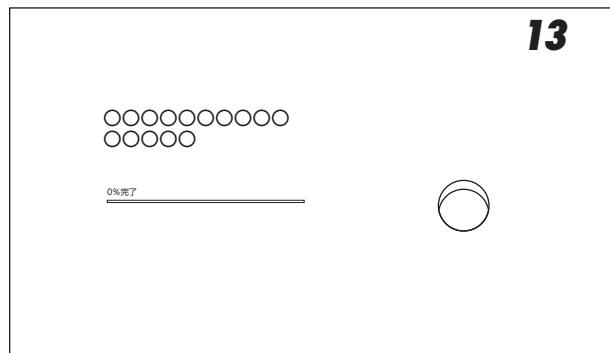
- 12** 画面に従って、テレビモードなどの設定をする

テレビモードは通常「ホーム」を選択してください。

13 GoogleTV の設定

GoogleTVの設定が始まります。

多少時間がかかります。



14 GoogleTVの準備が終わりました

OK 決定ボタンを押すと、ホーム画面が表示されます。



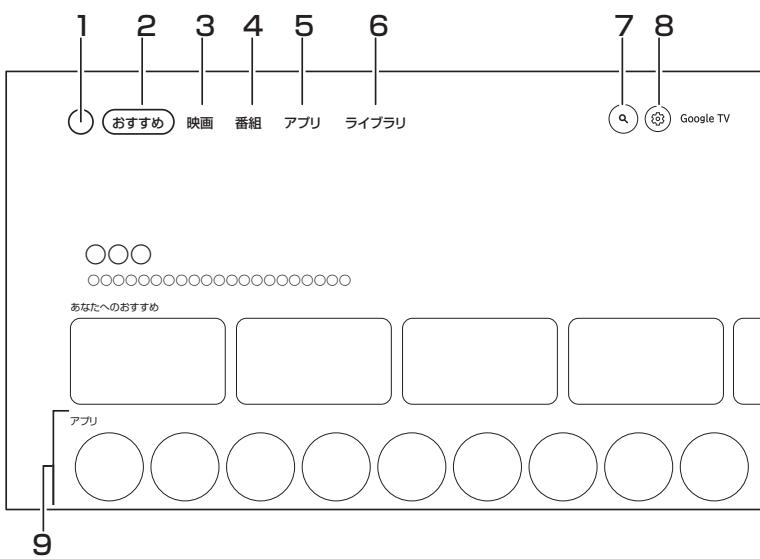
スマートテレビの操作

ホーム画面の操作のしかた

ホーム画面からアプリを選択して動作させたり、設定を変更したり、新しいアプリをインストールしたりすることができます。

ホーム画面のデザインはOSのバージョンアップなどにより変更される可能性があります。

《ホーム画面の例》



- 1 Googleアカウント
①Googleアカウントボタンを押したときと同じ
- 2 おすすめ
- 3 映画
- 4 番組
- 5 アプリ画面
アプリのインストールや動作をさせることができます
- 6 ライブラリ
保存してあるファイルを観ることができます
- 7 検索
文字入力や音声で検索を行なえます
- 8 設定
②設定ボタンを押したときと同じ
- 9 アプリ
インストールされているアプリが表示されています

1 ④方向ボタンで項目を選択する

2 選択した項目でまちがいないときは、⑤決定ボタンで確定させる

3 ひとつ前の選択画面に戻るときは、⑥戻るボタンを押す

内容によって戻ることができない項目もあります。

※ ⑥戻るボタンと⑦左方向ボタンは違います。

4 おすすめ番組の各プレビューを選択すると、アプリが立ち上がる

前もってアプリを立ち上げて会員登録など済ませておくと、スムーズに観ることができます。

5 ホーム画面に戻るときは⑧ホームボタンを押す

アプリの追加（インストール）

本機に初めから搭載されているアプリ以外に、アプリ画面からアプリをダウンロードして使用することができます。Googleアシスタント（音声検索）機能を使用するにはリモコンをペアリングする必要があります（→24）。

1 アプリ画面を選択する

⑩方向ボタンでカーソルを「アプリ」に移動させてください。

2 アプリ画面からアプリを探す

カーソルを下に移動させると、メニューが「アプリ（既にインストール済のもの）」「検索」「アプリのカテゴリ」……に変わります。

「検索」でアプリ名を入力して検索することができます。

アプリによっては、本機ではインストールできない場合や、正しく動作しない場合があります。

「アプリのカテゴリ」でカテゴリ別にアプリを探すことができます。例えば音楽＆オーディオのカテゴリで音楽アプリを探すことができます。

下には、おすすめのアプリが並んでいます。

3 アプリを選択すると、そのアプリの情報が表示されるのでよく読み、インストールするときはインストールボタンを押す

インストールするのに支払が必要なアプリもあります。画面の指示にしたがって手続きを完了してください。

アプリによっては外部機器（コントローラなど）の接続が必要なものもあります。

アプリの削除（アンインストール）

使用しなくなったアプリを削除することができます。

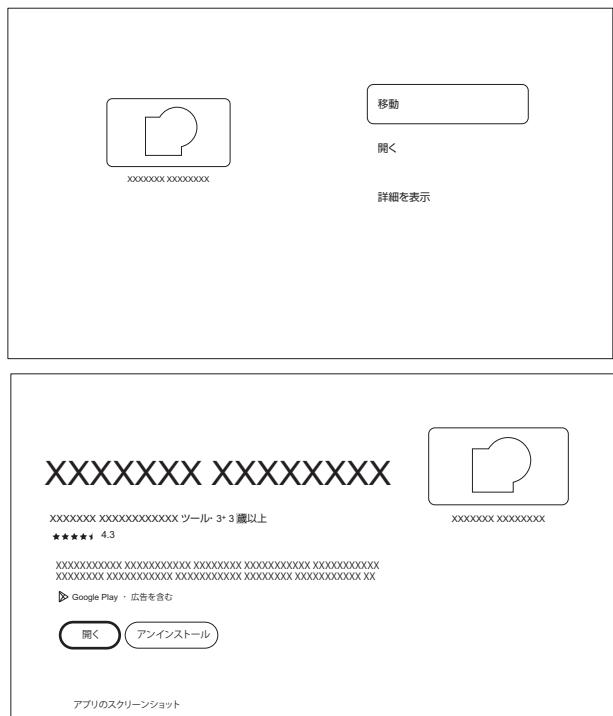
1 アプリを選択し、⑩サブメニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 「詳細を表示」を選び、⑩決定ボタンを押す

3 「アンインストール」を選び、⑩決定ボタンを押す

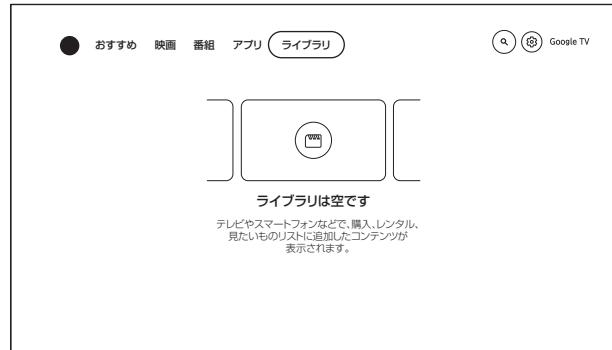
「詳細を表示」が表示されない場合、現在削除できません。



スマートテレビの操作（つづき）

ライブラリ

設定しているアカウントでレンタル・購入したコンテンツがここに表示されます。



映画・番組アプリなど検索する

文字入力または⑩Googleアシスタントボタンを押してペアリングしたリモコンのマイクに話しかけると、検索することができます。



様々な設定

使いかたに合った設定にすることができます。
画面のデザインはOSのバージョンアップなどにより変更される可能性があります。

1 ホーム画面から⑩方向ボタン右で設定メニューまでカーソルを移動、もしくはリモコンの⑩決定ボタンを押す

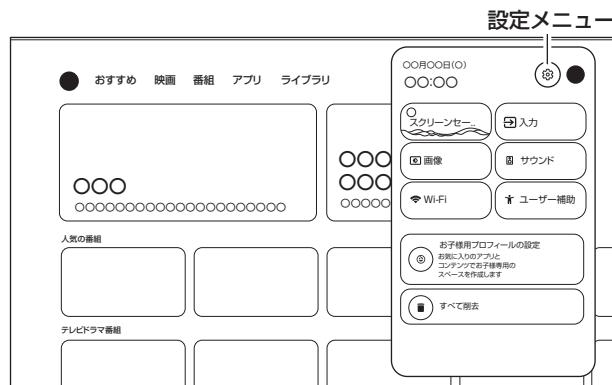
画面右側にメニューが表示されます。

ここで表示されている、スクリーンセーバー、入力、画像、サウンド、Wi-Fi、ユーザー補助は、それぞれのボタンを押すことにより、設定メニューに入らなくても設定することができます。

2 ⑩決定ボタンを押すと設定メニューが表示されるので、内容を選択して設定する

⑩方向ボタン上下で選択し、⑩方向ボタン右または⑩決定ボタンでさらに詳細な内容を表示することができます。

3 設定したあとは、⑨戻るボタン・⑩方向ボタン左で1段階ずつ戻る、もしくは⑪ホームボタンを押してホーム画面に戻る



搭載されているアプリ

本製品には最初から以下のアプリがインストールされています。

- ・ LiveTV
外部入力に切り換わります。
- ・ ヘルプ
GoogleTVの機能や操作方法の簡単な説明を見ることができます。説明は参考です。本機とは異なる場合があります。
- ・ メディア
接続したUSBメモリーの画像などを表示するのに使用します。
- ・ マルチスクリーンシェア
スマートフォンのミラーリング機能でスマートフォンの画面を本機に表示します。
利用にはミラーリング機能に対応し、連携用アプリケーションが導入可能なスマートフォンが必要となります。スマートフォンに専用のアプリをインストールする必要があります。
- ・ NETFLIX
- ・ YouTube
- ・ PrimeVideo
- ・ U-NEXT
- ・ ABEMA
- ・ TVer
- ・ Hulu
- ・ Disney +
- ・ YouTube Music

本書作成時点での表示内容をもとに説明しています。
表示や動作についてはそれぞれアプリ・OSによるものなので、それぞれがアップデートされることにより、本書に記載してある内容から変更になっていることがあります。

外部接続機器を表示する

便利な機能

スリープタイマーを使う

スリープタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れ、「スタンバイ」の状態になり、設定はOFFに戻ります。

- 1 ①設定ボタンを押して、設定メニューを表示させ、「システム」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 2 「電源と省エネ設定」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 3 「電源」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 4 「スリープタイマー」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 5 ②方向ボタンで、電源を「切」にするまでの時間を選んで③決定ボタンを押す

スタンバイになる約2分前にメッセージが表示されるため、キャンセルする場合は、③決定ボタンを押してください。

省エネ設定をする

省エネに関するさまざまな設定をすることができます。

- 1 ①設定ボタンを押して、設定メニューを表示させ、「システム」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 2 「電源と省エネ設定」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 3 各項目を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す

電源オン時の画面

本機の電源を入れたときに表示する画面を設定します。

省エネツール

非アクティブ時

無操作状態で設定した時間が経過したとき、電源が切れてスタンバイになります。

設定を「なし」にするまで繰り返し動作します。

電源

スイッチOFFタイマー

設定した時間が経過したとき、電源が切れてスタンバイになります。設定を「OFF」にするまで繰り返し動作します。

自動スリープ

無操作で設定した時間が経過したとき、電源が切れ、スタンバイになります。設定を「使用しない」にするまで繰り返し動作します。

スタンバイライト

電源が切れてスタンバイになったときに、電源ランプを消灯させることができます。

タイマー

自動的に電源をON/OFFにする時間を設定できます。

- 4 設定後、④戻るボタンを何回か押して元の画面に戻す

ディスプレイオフ機能を使う

画面を表示させず音の情報のみ必要とする場合、ディスプレイオフ機能を使用すると、バックライトLEDなどの消費電力が抑えられます。

- 1 ①設定ボタンを押して、設定メニューを表示させ、「システム」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 2 「電源と省エネ設定」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 3 「電源」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 4 「画像OFF」を②方向ボタンで選び、③決定ボタンを押す
- 5 再度画面表示させるときは、③決定ボタンを押す

入力切換をする

- 本機の外部入力端子（AV入力、HDMI入力）に接続したビデオやDVD・ブルーレイディスクプレーヤー／レコーダーなどの再生番組を見たり、ゲーム機を接続して楽しむ場合は、以下の操作をします。
- 機器の接続については、「映像機器・音響機器の接続」（→ 12）をご覧ください。

1 使用する外部機器の電源を入れる

2 ⑩入力切換ボタンを押す

⑩入力切換ボタンを押すと画面左に入力切換画面が表示されます。

3 ⑩方向ボタンで上下方向に移動し、接続している端子を選んで⑩決定ボタンを押す

- 接続する機器によって名称が変更になることがあります。
- ARC対応機器は、HDMI1端子に接続してください。他の端子はARCに対応していません

4 接続した機器を操作する

- 対応している入力信号でも、映像が正しく表示されないことがあります。

HDR機能について

HDR（ハイダイナミックレンジ）対応機器からHDR10規格の映像が入力されると、自動的にHDRモードになります。

- HDR対応機器との接続には、18Gbps以上に対応したハイスピードHDMIケーブルを使用してください。
- HDRモードに切り換わると、画面左上に「HDR」と表示されます。
- ケーブルや接続機器の相性によってはHDRに切り換わらないことがあります。

サブメニュー ボタンから入力切換をする

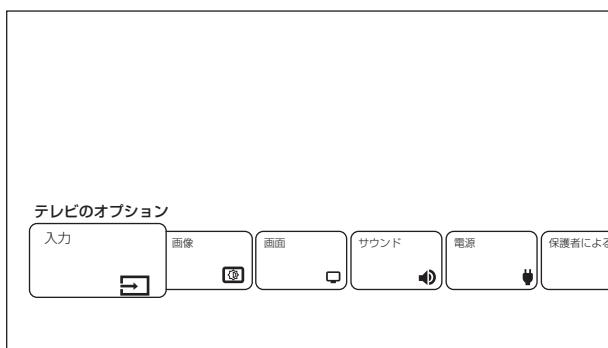
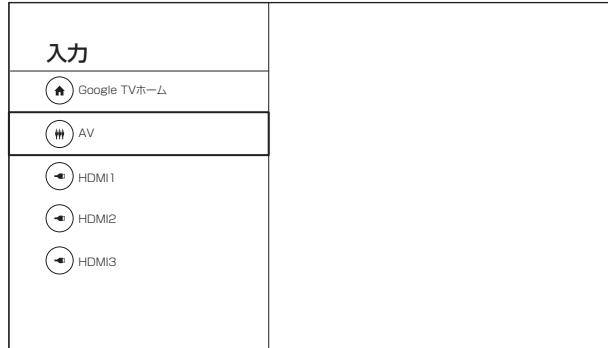
外部入力画面（AV入力、HDMI入力）で⑩サブメニュー ボタンを押すと、いくつかの機能が使用でき、その中に入力切換があります。

1 ⑩サブメニュー ボタンを押す

下部にサブメニューが表示されます。

2 ⑩方向ボタンで左右方向に移動し、「入力」を選んで⑩決定ボタンを押す

3 入力切換画面が表示されるので、⑩方向ボタンで上下方向に移動し、接続している端子を選んで⑩決定ボタンを押す



外部接続機器を表示する（つづき）

Googleアシスタントのペアリング

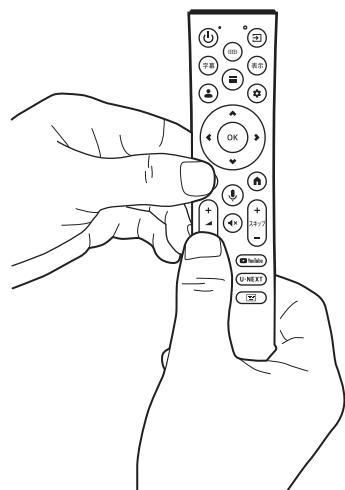
Googleアシスタント機能を使用すると、声で操作することができます。Googleアシスタント機能を使用するにはリモコンをペアリングする必要があります。

- 1** 右図のように、戻るボタンと音量ーボタンを同時に長押しする

インジケータライトが赤色点滅を始めたら、ボタンから手を離してください。

画面に「」が表示されたらペアリング成功です。

※本体とリモコンの距離は短めで操作してください。



- 2** ペアリングが設定される



- 3** 検索画面などでボタンを押す

Googleアシスタント機能が使用できるようになります。

Bluetoothの設定

Bluetooth機器を接続して使用することができます。
「無線接続(Bluetooth/Wi-Fi)について」(➡6)もお読みください。

- 1** 設定メニューもしくは設定ボタンを押して、「リモコンとアクセサリ」を選択する

- 2** 接続したいBluetooth機器の電源を入れて接続できる状態にして、「アクセサリのペア設定」を選択するBluetooth機器を検索します。

- 3** 接続したいBluetooth機器の名前が表示されたら、Bluetooth機器の名前を選択する
選択してしばらくすると、「Bluetoothペア設定リクエスト」画面が表示されるため、「ペア設定」を選択します。
接続したい機器が表示されない場合は、接続(ペアリング)状態になっていないか、すでに他の機器に接続されている、または遠すぎるなどの可能性があります。

- 4** 「リモコンとアクセサリ」内に接続した機器名が表示されていることを確認する

△ご注意

- スピーカーやヘッドホン機器などを接続した場合、音量にご注意ください。思いがけぬ大音量になっていることがあります。

外部接続機器を表示する

USBメモリーの閲覧

音楽・画像・動画を記録したUSBメモリーをUSB端子に接続すると、内容を閲覧・再生することができます。
「USBメモリーについて」(→6) もお読みください。

1 USB端子にUSBメモリーを接続する

2 「メディア」を起動する

3 「USBドライブ」を選択する

※本機はSDカードに対応していません。

4 ファイルを探す

上の「動画」「画像」「音楽」を選択すると、同じフォルダ内の選択したファイルのみ表示されます。

《アイコンの例》



5 閲覧したいファイルを選択すると表示・再生が始まる

◎方向ボタン(↖ ↵ ↷ ↸)とOK決定ボタンで操作してください。

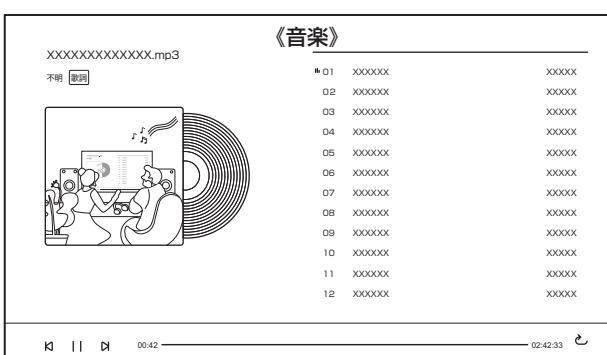
ファイルの種別によって再生される画面が変わります。

6 メディアを終えるには、①ホームボタンを押してホーム画面に戻す

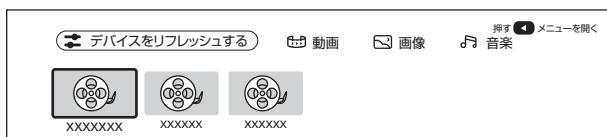
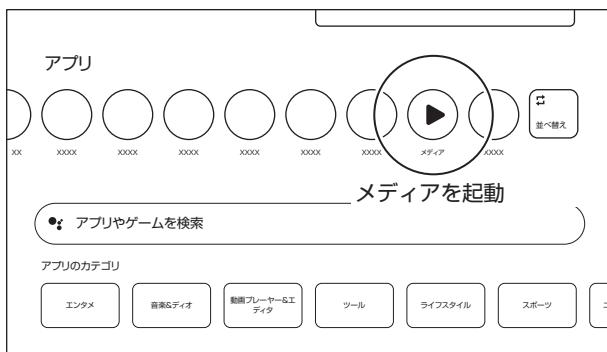
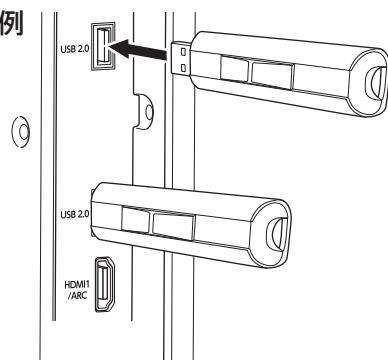
メディアを終了させてからUSBメモリーを抜いてください。

△ご注意

- ファイル再生中のUSBメモリーの抜き差しはしないでください。ファイル破損の原因になります。
- ファイル種別は、拡張子によって分別されています。万一適切ではない拡張子が付いたファイルを再生した場合、異音発生によりスピーカーの破損の原因になります。
- メディアのバージョンアップにより、画面のアイコンや操作方法が変わることがあります。



USBメモリー接続例



各種設定

設定できる項目

現在⑥設定ボタンで設定できる項目を示しています。本機搭載のシステムのバージョンアップなどにより、設定できる項目・名前が変化することがあります。

設定		内容
デバイス名の設定		
デバイス名の設定		本機のデバイス名の表示、変更をすることができます
チャンネルと入力		
入力	HDMI 3	入力切換画面での表示/非表示の選択、表示名の変更ができます
	HDMI 2	入力切換画面での表示/非表示の選択、表示名の変更ができます
	HDMI 1	入力切換画面での表示/非表示の選択、表示名の変更ができます
	コンポジット	入力切換画面での表示/非表示の選択、表示名の変更ができます
HDMI制御		HDMI端子に接続した機器を操作できるようにします
	デバイスの自動電源オフ	本機の電源切／スタンバイにしたとき接続機器を電源オフにします
	テレビの自動電源オン	接続機器の電源を入にしたとき、本機の電源をオンにします
CECデバイスリスト		CECデバイスリストを表示します
ディスプレイとサウンド		
画像	画像モード	お好みや視聴する映像に合わせて画像モードを選べます
	バックライト	お好みに合わせて画面の輝度レベルを調節できます
	明るさ	お好みに合わせて見やすい明るさに調節できます
	コントラスト	お好みに合わせてコントラストを調節できます
	彩度	お好みに合わせて色の濃さを調節できます
	色調	お好みに合わせて色合いを調節できます
	シャープネス	お好みに合わせてシャープネスを調節できます
	詳細設定	
	色温度	色温度や赤緑青の色調をお好みに合わせて調節できます
	HDR	(HDR信号を受信しているとき)HDRのオン/オフを切り換えできます
	DNR	現在のフレームと前のフレームの違いを比較して、画像の動的なノイズポイントを特定し、ノイズを低減します
	MPEG NR	同じフレーム内の隣接するピクセルのデータを比較して、画像のステイックノイズポイントを特定し、ノイズを低減します
	最大ビビッド	(HDR信号を受信していない状態で、画像モードを「映画」に設定したとき)SDR画像をHDR表示に補正します
	Adaptive Lumaの制御	画像信号の輝度レベルを自動的に調節します
	ローカル コントラストの制御	画像の明るさを調節して、コントラストを上げます
	DI フィルムモード	フィルムソースの映像のとき、ラインごとの信号に補間してインターレース効果やジャダーなどを改善します
	ブルーストレッチ	画面をより白く見せるために青色の部分だけを強くします
	ガンマ	お好みに合わせて映像の明暗のバランスを調節できます
	ゲームモード	ゲームを楽しむときに遅延を短縮します
	PCモード	PC信号に適した設定にします
	HDMI RGB レンジ	本機に接続されたHDMI機器から出力される色階調レンジを設定します
	ロー ブルーライト	ブルーライトを軽減することができます
	色空間	色の再現範囲を調節します
	カラーチューナー	色の設定を微調整できます
	11ポイントホワイトバランス補正	選択した画像の色温度に基づいてホワイトバランスをカスタマイズできます
	デフォルトに戻す	画面設定を含めたすべての画像設定をリセットします
画面	画面	画面サイズを、切り換えることができます※外部入力で映像信号が入力されているとき
サウンド	サウンドスタイル	お好みや視聴する映像に合わせてサウンドスタイルを選べます
	バランス	左右のスピーカーの音量バランスを調節できます
	低音	低音をお好みに合わせて調節できます
	高音	高音をお好みに合わせて調節できます

設定		内容
サウンド	サウンド サラウンド	ステレオ音声をサラウンドで再生できます
	イコライザーの詳細	お好みでイコライザーのレベルを調節できます
	スピーカー	スピーカーから音を出力するか設定できます
	スピーカーの遅延	Bluetoothスピーカー接続時、音の遅延を調節できます
	音量の自動調整	入力間の大きな音量差を自動的に調節します
	ダウンミックスモード	サラウンド音声をステレオ音声にダウンミックスするか選択できます
	ドルビー オーディオ処理	ドルビーオーディオ処理の設定を有効にできます
		サウンドモード お好みや視聴する映像に合わせてドルビーオーディオ処理のサウンドモードを選べます
		音量の均一化 音量を均一にすることができます (サウンドモードを「ユーザー」に設定したとき選択できます)
		ダイアログ エンハンサー セリフを聴こえやすく調節できます (サウンドモードを「ユーザー」に設定したとき選択できます)
	サラウンド パーチャライザー	音に拡がり感を与えます (サウンドモードを「ユーザー」に設定したとき選択できます)
	デフォルトに戻す	オーディオ出力設定を含めたすべての音声設定をリセットします
オーディオ出力	デジタル出力	デジタル音声出力のフォーマットを設定できます
	SPDIF ディレイ	デジタル音声出力からの音声遅延を調節できます
ネットワークとインターネット		
Wi-Fi		Wi-Fi接続を有効にします
利用可能なネットワーク		現在利用できるWi-Fiを表示します
新しいネットワークを追加		Wi-Fiネットワークの名前を手動で入力して追加できます
データセーバー		モバイルデータ使用量を節約するため、動画の画質を自動的に調節します
データ使用量と通知	データ使用量	データ使用量を表示します
	通知	設定した使用量を超えたときにお知らせします
常にスキャン		Wi-Fiがオフになっていても、Googleの位置情報サービスと他のアプリでネットワークをスキャンします
未接続		有線ネットワークの接続状態を表示します
プロキシ設定		プロキシの設定をします
IP設定		IPアドレスの設定をします
復帰の設定		本機の電源を遠隔操作するネットワークを設定します
アカウントとログイン		
プロフィールのロック		アカウント設定をロックして設定を保護します
サービス		ログインしているGoogleアカウントでおすすめコンテンツの選定に使用されるアプリケーションを設定できます
コンテンツの設定		映画やテレビ番組を評価して、コンテンツのおすすめの表示精度を上げることができます
予告編の自動再生		番組と映画の予告編動画を自動的に再生するか設定します
非表示の購入またはレンタルしたコンテンツ		特定のコンテンツがライブラリに表示されないように設定できます
支払いと購入		本機でコンテンツを購入する時の認証方法を設定できます
Googleアシスタント		音声操作のオン/オフやGoogle検索の結果から「露骨な表現を含むコンテンツ」を除外するなどの設定ができます
アプリ専用モード		ホーム画面でおすすめコンテンツや見たいもののリストの機能を非表示にできます
削除		アカウントを削除します
アカウントを追加する		本機で使用するアカウントを追加できます
子どもを追加		本機で使用する子どものアカウントを追加できます
プライバシー		
位置情報		Googleの位置情報サービスの設定ができます
使用状況と診断		デバイス、アプリ、Chromecast built-inの障害レポートや使用状況データなどの診断情報をGoogleに自動的に送信するか設定できます
広告		広告IDのリセット、削除ができます
Googleアシスタント		音声操作のオン/オフやGoogle検索の結果から「露骨な表現を含むコンテンツ」を除外するなどの設定ができます
お支払いとご購入		本機でコンテンツを購入する時の認証方法を設定できます
アプリの権限		アプリケーションに割り当てられた権限が確認できます
特別なアプリアクセス		特別な権限が必要なアプリケーションの確認や設定ができます
セキュリティと制限	提供元不明のアプリ	提供元不明なアプリのインストールを許可するか設定します

各種設定（つづき）

設定		内容
アプリ		
アプリをすべて表示		各アプリケーションの表示、キャッシュの削除やアンインストールなどの設定ができます
アプリの権限		アプリケーションに割り当てられた権限が確認できます
特別なアプリアクセス		特別な権限が必要なアプリケーションの確認や設定ができます
セキュリティと制限	提供元不明のアプリ	提供元不明なアプリのインストールを許可するか設定します
システム		
ユーザー補助		
テキスト読み上げ		Googleの音声サービスの設定をします
字幕		字幕の設定をします。特定のアプリには適用されない場合があります
高コントラストテキスト		本機のフォントを見やすくする機能です
デバイス情報		
システムアップデート		ソフトウェアをアップデートします
デバイス名		本機のデバイス名の表示、変更をすることができます
リセット	出荷時設定にリセット	お買い上げ時の設定に戻します
ステータス		ネットワーク、シリアル番号などの情報を表示します
法的情報		ライセンス情報や規約を表示します
モデル		本機のモデル名を表示します
AndroidTVのOSバージョン		本機のOSのバージョンを表示します
AndroidTVのOSセキュリティパッチレベル		Androidのセキュリティを向上する目的でパッチ作業を実施した日付を表示します
カーネルバージョン		本機のOSのカーネルバージョンを表示します
AndroidTVのOSビルド		本機のOSのビルド番号を表示します
Netflix ESN		Netflixの端末番号を表示します
ソフトウェアバージョン		本機のソフトウェアバージョンを表示します
日付と時刻		
言語		本機の表示言語を設定します
キーボード		スクリーンキーボードの設定をします
ストレージ		本機の内部ストレージ、本機に接続している外部ストレージの情報表示やUSBデバイスの取りはずしをします
スクリーンセーバー		
電源と省エネ設定	電源オン時の画面	本機の電源がオンになった時の画面を設定します
	省エネツール	無操作の状態が設定した時間経過した時にスタンバイ状態にします
	電源	スリープ タイマー 本機の電源をオフにする時間を設定します 動作後、設定値はオフに戻ります
		画像 OFF 画面の表示をオフにします 決定ボタンを押すと元に戻ります
		スイッチ OFF タイマー 本機の電源をオフにする時間を設定します 動作後も設定値は記憶していて繰り返し動作します
		自動スリープ 無操作の状態が設定した時間経過した時にスタンバイ状態にします 動作後も設定値は記憶していて繰り返し動作します
		スタンバイライト スタンバイ状態にしたときに、本体の電源ランプを消灯させることができます
	タイマー	電源 ON のスケジュール オンタイマーをオフ/オン/1回から設定できます
		自動的に電源を ON にする時刻 自動的に電源をオンにする時刻を設定します
		電源を OFF にする時刻の種類 オフタイマーをオフ/オン/1回から設定できます
		自動的に電源を OFF にする時刻 自動的に電源をオフにする時刻を設定します
キャスト		Wi-Fiに接続されているすべてのAndroidデバイスに通知を表示し、本機にキャストされているメディアの操作をそのデバイスに許可します
システム音		操作時のシステム音をオン/オフします
販売店モード		販売店での展示用の設定です
再起動		本機を再起動します
リモコンとアクセサリ		
アクセサリのペア設定		リモコンやBluetoothアクセサリのペアリング、接続解除などをすることができます
ヘルプとフィードバック		
ヘルプとフィードバック		Googleにフィードバックを送信、Google TVのヘルプサイトにアクセスします

設定できる項目（外部入力）

外部入力画面から⑥サブメニューボタンで設定できる項目を示しています。
本機搭載のシステムがバージョンアップすると、設定できる項目・名前が変化することがあります。

設定	内容	
入力	入力を切り替えます	
画像	画像モード	お好みや視聴する映像に合わせて画像モードを選べます
	バックライト	お好みに合わせて画面の輝度レベルを調節できます
	明るさ	お好みに合わせて見やすい明るさに調節できます
	コントラスト	お好みに合わせてコントラストを調節できます
	彩度	お好みに合わせて色の濃さを調節できます
	色調	お好みに合わせて色合いを調節できます
	シャープネス	お好みに合わせてシャープネスを調節できます
	詳細設定	色温度
		色温度や赤緑青の色調をお好みに合わせて調節できます
		HDR
		(HDR信号を受信しているとき)HDRのオン/オフを切り換えできます
		DNR
		現在のフレームと前のフレームの違いを比較して、画像の動的なノイズポイントを特定し、ノイズを低減します
		MPEG NR
		同じフレーム内の隣接するピクセルのデータを比較して、画像のスタティック ノイズ ポイントを特定し、ノイズを低減します
		最大ビビッド
		(HDR信号を受信していない状態で、画像モードを「映画」に設定したとき)SDR画像をHDR表示に補正します
		Adaptive Lumaの制御
		画像信号の輝度レベルを自動的に調節します
		ローカル コントラストの制御
		画像の明るさを調節して、コントラストを上げます
		DI フィルムモード
		フィルムソースの映像のとき、ラインごとの信号に補間してインターレース効果やジャダーなどを改善します
		ブルーストレッチ
		画面をより白く見せるために青色の部分だけを強くします
		ガンマ
		お好みに合わせて映像の明暗のバランスを調節できます
		ゲームモード
		ゲームを楽しむときに遅延を短縮します
		PCモード
		PC信号に適した設定にします
		HDMI RGB レンジ
		本機に接続されたHDMI機器から出力される色階調レンジを設定します
		ロー ブルーライト
		ブルーライトを軽減することができます
		色空間
		色の再現範囲を調節します
		カラーチューナー
		色の設定を微調整できます
		11ポイント ホワイト バランス補正
		選択した画像の色温度に基づいてホワイトポイントバランスをカスタマイズできます
	デフォルトに戻す	画面設定を含めたすべての画像設定をリセットします
画面	画面サイズを切り換えることができます ※外部入力で映像信号が入力されているとき	
サウンド	サウンド スタイル	お好みや視聴する映像に合わせてサウンドスタイルを選べます
	バランス	左右のスピーカーの音量バランスを調節できます
	低音	低音をお好みに合わせて調節できます
	高音	高音をお好みに合わせて調節できます
	サウンド サラウンド	ステレオ音声をサラウンドで再生できます
	イコライザーの詳細	お好みでイコライザーのレベルを調節できます
	スピーカー	スピーカーから音を出力するか設定できます
	スピーカーの遅延	Bluetoothスピーカー接続時、音の遅延を調節できます
	音量の自動調整	入力間の大きな音量差を自動的に調節します
	ダウンミックス モード	サラウンド音声をステレオ音声にダウンミックスするか選択できます

各種設定（つづき）

設定		内容	
サウンド	ドルビーオーディオ処理	ドルビーオーディオ処理	ドルビーオーディオ処理の設定を有効にできます
		サウンドモード	好みや視聴する映像に合わせてドルビーオーディオ処理のサウンドモードを選べます
		音量の均一化	音量を均一にすることができます サウンドモードを「ユーザー」に設定したとき選択できます
		ダイアログエンハンサー	セリフを聽こえやすく調節できます サウンドモードを「ユーザー」に設定したとき選択できます
		サラウンドバーチャライザー	音に拡がり感を与えます サウンドモードを「ユーザー」に設定したとき選択できます
	デフォルトに戻す		オーディオ出力設定を含めたすべての音声設定をリセットします
電源	スリープタイマー		本機の電源をオフにする時間を設定します 動作後、設定値はオフに戻ります
	画像 OFF		画面の表示をオフにします 決定ボタンを押すと元に戻ります
	スイッチ OFF タイマー		本機の電源をオフにする時間を設定します 動作後も設定値は記憶していて繰り返し動作します
	自動スリープ		無操作の状態が設定した時間経過した時にスタンバイ状態にします 動作後も設定値は記憶していて繰り返し動作します
	スタンバイライト		スタンバイ状態にしたときに、本体の電源ランプを消灯させることができます
保護者による使用制限	PINの入力	入力をブロック	暗証番号を設定して指定した外部入力の選択を制限します
		PINの変更	暗証番号を変更できます
詳細オプション	字幕		字幕の設定をします。特定のアプリには適用されない場合があります
	ブルーミュート		外部入力に信号が入力されていないとき、画面を青色にします
	無信号オートパワーオフ		無信号の状態が設定した時間経過した時にスタンバイ状態にします
	オープンソースライセンス		使用しているオープンソースライセンスを表示します
設定			設定メニューを表示します

アップデートのしかた

ソフトウェアをアップデートする

本機のソフトウェアは、機能の改善や機能の追加、セキュリティ対策のためアップデートが用意されます。

△ご注意

- ・ アップデートにはインターネット接続が必須です。
- ・ アップデート中に電源を切ったり、電源コードをコンセントからはずさないでください。

1 ◎設定ボタンを押す

画面右側にメニューが表示されます。

2 ◎方向ボタンと◎決定ボタンで、「設定」→「システム」→「デバイス情報」→「システムアップデート」と選択する

3 「システムアップデート」で◎決定ボタンを押すと、 アップデート確認が始まる

4

ダウンロード可能なデータがある場合は、画面の指示に従ってダウンロードする

「お使いのシステムは最新の状態です」と表示される場合は、最新の状態のため、アップデートは必要ありません。

5

画面の指示に従ってアップデートをする

対応するHDMI入力映像フォーマット

- ・ 映像が表示されない場合、下表の入力信号に合うように映像機器やパソコンなどの設定を変更してください。
- ・ パソコンを接続する場合、リフレッシュレートを60Hzに設定することを推奨します。

フォーマット名	表示解像度	リフレッシュレート または垂直周波数	水平周波数	ピクセルクロック
480i	720 × 480	59.94/60Hz	15.734/15.750kHz	27.000/27.027MHz
480p	720 × 480	59.94/60Hz	31.469/31.500kHz	27.000/27.027MHz
1080i	1920 × 1080	59.94/60Hz	33.716/33.750kHz	74.176/74.250MHz
720p	1280 × 720	59.94/60Hz	44.955/45.000kHz	74.176/74.250MHz
1080p	1920 × 1080	59.94/60Hz	67.433/67.500kHz	148.352/148.500MHz
		23.98/24Hz	26.973/27.000kHz	74.176/74.250MHz
		29.97/30Hz	33.716/33.750kHz	74.176/74.250MHz
VGA	640 × 480	60Hz	31.469/31.500kHz	25.175/25.200MHz
SVGA	800 × 600	60Hz	37.879kHz	40.000MHz
XGA	1024 × 768	60Hz	48.363kHz	65.000MHz
WXGA	1280 × 768	60Hz	47.776kHz	79.500MHz
	1360 × 768	60Hz	47.712kHz	85.500MHz
SXGA	1280 × 1024	60Hz	63.981kHz	108.000MHz

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前に、もう一度ご確認ください。

症状	原因	対処方法
全般		
すべての操作を受け付けない	ソフトウェアのエラーや静電気の影響などで、誤動作している可能性があります	電源プラグを一度コンセントから抜き、電源コンセントに差し込んで、改めて電源を入れてください それでも操作を受け付けない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはドウシシャカスタマーセンターにご連絡ください
アプリが正しく動作しない	内部共有ストレージの空き容量が不足していて、アプリの動作が不安定になっている	設定→システム→ストレージ→内部共有ストレージで使用可能容量を確認してください 空き容量が不足している場合は、不要なアプリやデータを削除してください
電源が自動で入る	ネットワークとインターネットの復帰の設定の機能により、外部機器のアプリなどからの操作で電源が入っている	設定→ネットワークとインターネット→復帰の設定で、Wow、Wol、Wocの設定をオフに切り換えてください
リモコンで操作できない	Bluetooth 接続が切断されて、赤外線での操作になっている	設定→リモコンとアクセサリでリモコンのBluetooth 接続が完了していることを確認してください
外部機器のアプリのリモコン機能などで本機の操作ができない	本機と同じネットワークに接続されていない	本機と外部機器が同じネットワークに接続されているか確認してください
	ネットワークとインターネットの復帰の設定がオフになっている	設定→ネットワークとインターネット→復帰の設定で、Wow、Wol、Wocの設定をオンに切り換えてください
ときどき「カチッ」や「ビューン」と音がする	本機はスタンバイ時各種情報取得や時刻修正などを自動で行なっている	問題ありません
ときどき「ジー」といった音がする	使用中の動作音、または背面の壁と間隔が短いと反射音が大きく聴こえることがあります	問題ありません 壁からの反射音の場合は、壁からの距離を十分にとってください
本体の上部や背面の温度が高い	長時間使用した場合、50~60°Cぐらいまで温度が上昇することがあります	問題ありません
本体の表面の温度が高い	長時間使用した場合、液晶バックライトの影響で50~60°Cぐらいまで温度が上昇することがあります	問題ありません
画像、サウンドの設定メニューで選択できない設定項目がある	設定した内容によって選択できない項目があります	・各種設定(➡26~30)を確認してください ・画像・サウンドの設定で「デフォルトに戻す」を選択して設定をしなおしてください
リモコンのインジケータライトが5回赤色点滅する	リモコンの電池の残量が少なくなっています	新しい電池に交換してください
電源を切ってスタンバイにしたとき、電源ランプが点灯しない	スタンバイライトの設定がオフになっている	スタンバイライトの設定を確認する (設定→システム→電源と省エネ設定→電源→スタンバイライトの設定)
電源を入れてから映像が出るまで時間がかかる(30秒程度)	本機の内部処理に時間がかかっている	故障ではありません(映像が出るまで待ってから操作を行なってください)
	内部共有ストレージの空き容量が不足していて、アプリの動作が不安定になっている	設定→システム→ストレージ→内部共有ストレージで使用可能容量を確認してください 空き容量が不足している場合は、不要なアプリやデータを削除してください

症状	原因	対処方法
映像		
映像も音声も出ない	電源プラグが、コンセントから抜けている 本体の電源が入っていない 異なる外部入力を選択している 外部機器が正しく接続されていない	電源プラグの接続を確認してください 電源ボタンを押して電源を入れてください ④入力切換ボタンを押して入力切換をしてください 外部機器の接続と電源を確認してください
音が出るが映像が出ない	外部機器が正しく接続されていない	外部機器の接続を確認してください
映像内容が変わっても、前の映像が残って見える	静止画やメニューを短時間（1～数分以上）表示し、映像内容が変わると、前の静止画など残像として見えることがあります	問題ありません 次第に回復します
字幕が出ない	字幕のない動画をみている 字幕の設定がオフになっている	字幕があるか動画の詳細を確認してください 字幕設定をオンにしてください
映像が停止したり、そのほか操作を受け付けない	ソフトウェアのエラーや静電気の影響などで、誤動作している可能性があります	電源プラグを一度コンセントから抜き、改めてコンセントに差し込み、確認・様子を見る
音声		
映像は出るが音が出ない	本機のスピーカー出力がオフになっている 音量が最小になっている ④消音ボタンが押されている ヘッドホン端子にヘッドホンまたはイヤホンが接続されている 音声接続されていない	設定→ディスプレイとサウンド→サウンド→スピーカーをオンに切り換えてください 音量+ボタンで音量を上げる 再度④消音ボタンを押してください ヘッドホン端子を確認し、接続されているものをはずしてください 音声接続を正しく接続する
HDMI接続		
映像が出ない・映像が乱れる・音声が出ない	正しく接続されていない HDMIケーブルの一部製品では使用できないことがあります 接続の同期具合が悪い 対応信号に合っていない（スクリーンサイズ・解像度・周波数など）（音声にノイズが入る場合でも設定が必要な場合があります）	形状を合わせて奥まで正しく取り付ける 別なケーブルを使用してみてください 本機および接続機器の電源を入／切をしてみてください 接続機器の設定を対応信号に設定してみてください
HDMI連動が動作しない・正しく動作しない	本機のHDMI連動を正しく設定していない HDMI連動機器をつなぎ変えたり、取り換えた場合は正しく動作しないことがあります HDMI連動機器が対応していない 接続しているHDMIケーブルが対応していない	設定→チャンネルと入力→入力のHDMI制御の設定を確認する 設定→チャンネルと入力→入力のHDMI制御の設定をしなおす HDMI連動機器側の設定を確認する HDMI規格に合ったケーブルを使用する ・1080pの映像信号を入力する場合はHighSpeed対応品を使用する ・ARC機能を使用するにはARC対応のケーブルを使用する

主な仕様

型番		GL321H
OS		GOOGLE TV (Android™11)
メモリー	RAM	DDR 1.5GB
	ROM	eMMC 16 GB
液晶パネル	画面サイズ	32V型
	バックライト	LED
	画素数	1366×768
	アスペクト比	16:9
	視野角	左右約178°/上下約178°
音声出力(スピーカー)		5W+5W
リモコン		赤外線+ワイヤレス
入出力端子	HDMI入力	3系統(HDMI1.4対応)、CEC対応、ARC対応(HDMI 1のみ)、HDCP対応
	ビデオ入力	1系統 RCAピンジャック
	ヘッドホン出力	1系統 3.5mmミニジャック
	デジタル音声出力	1系統 光デジタル角形
	LAN端子	10BASE-T/100BASE-TX
	USB端子	2系統 (USB2.0)
ワイヤレス	Wi-Fi	2.4GHz / 5.0GHz
	Bluetooth	Bluetooth V5.0
機能	プリインストールアプリ	Netflix、YouTube、PrimeVideo、メディアプレーヤー、etc.
	キャスト	GoogleCast
	音声検索	Googleアシスタント
	HDR	HDR10/HLG
使用環境/保管環境		温度：0～40°C / -20～60°C 湿度：80%RH以下（結露がないこと）
VESAマウント		200 mm × 200 mm
取付ネジ		M6×10 mm×4本（市販品）
サイズ	スタンドなし 約	71.8(幅) × 8.5(奥行) × 42.2(高さ) cm
	スタンドあり 約	71.8(幅) × 18.1(奥行) × 46.8(高さ) cm
重量	スタンドあり 約	3.7 kg
電源		AC 100V 50/60Hz
消費電力		45W
付属品		リモコン (RR-010) ×1、単4形乾電池×2、スタンド×2、スタンド取付用ネジ×4、電源コード×1、取扱説明書×1、保証書×1

- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の内容をチェックして、問題が解決できるか確認してください。問題が解決しないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店もしくはドウシシャカスタマーセンターまでご連絡ください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」の記入をご確認の上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

保証期間……お買い上げ日から 1 年です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはドウシシャカスタマーセンターまでお問い合わせください。

株式会社 ドウシシャ

■故障・修理についてのご相談に関しては…

⇒ドウシシャ福井カスタマーセンター

【営業日】平日（9:00～17:00）【休業日】土日祝日、年末年始、弊社指定日

〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

TEL 0778 (24) 2779 FAX 0778 (24) 2799

※製品名、型番をご確認のうえ、お電話いただきますようお願いいたします。

※FAX もしくは、お電話をいただいた際にお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

有償修理とさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名・型番・お買い上げ日・お買い上げ販売店名
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しくご連絡ください）

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

修理・ご相談における個人情報の取り扱いについて

株式会社ドウシシャ（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

当社は、お客様の個人情報を、製品のご相談の対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合や、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を保持するために必要な部品です。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 3 年間です。

本機の操作ができなくなったときは、以下の操作をお試しください

- ① 電源プラグをコンセントから抜いて、数分間待つ
- ② 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れて動作を確認する
- ③ この操作をしても症状が改善しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはドウシシャカスタマーセンターへ修理をご依頼ください。

商品についてのご不明な点や故障・修理に関するご相談は

株式会社ドウシシャ 福井カスタマーセンター



電話

0778(24)2779



FAX

0778(24)2799



WEBからのお問い合わせ

<https://www.doshisha.co.jp/support/>



最新の取扱説明書はこちら

<https://www.doshisha-orion.com/support/>



詳細については、保証とアフターサービス (→ 35) をご確認ください。

【営業日】平日 (9:00 ~ 17:00) 【休業日】土日祝日、年末年始、弊社指定日

〒915-0801 福井県越前市家久町 41-1



ドウシシャのパーツ購入は [ドウシシャマルシェ](#)

DOSHISHA Marché
ONLINE STORE

[ドウシシャマルシェ](#)

公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>



株式会社 ドウシシャ

<https://www.doshisha.co.jp/>